

## AFFAS 学術集会に参加して

整形外科学教室 大学院3年 東迎 高聖 (平成24年入局)

2019年10月11日から12日まで、Asian Federation of Foot and Ankle Surgeonsの学術集会に、足の外科の奥田先生、安田先生、嶋先生、中村玄先生と参加しました。この学会は、3年に1度開催され、今回で7回目です。開催地は、タイ、BangkokのCentara Grand at Central Worldでした。



会場のCentara Grand at Central World

日本や韓国、中国のアジア圏だけでなくアメリカのMyerson先生など非常に有名な先生も参加されていました。私は、初めての国際学会、初めての英語口演で、“Plantar pressure distribution in the hallux valgus feet before and after proximal crescentic osteotomy with shortening osteotomy of the second and third metatarsals”という題で、中足痛を有する外反母趾に第2、3中足骨短縮骨切り術を行うことで前足部中央の足底圧が減少し前足部の過負荷が減少するという内容で発表しました。英語の能力が低い中で不安はいっぱいでしたが、ご指導いただいた嶋先生ならびに安田先生、辻中先生、学会中にい

ろいろサポートしていただいた中村玄先生のおかげで有意義で貴重な経験をすることができました。



学会会場前にて

タイの首都であるバンコクは面積が約1,600km<sup>2</sup>、人口が約828万人(2018年)と、大阪府より少し小さい都市です。また、熱帯に位置し、5月後半から10月が雨季、11月から2月前半が乾季、2月後半から5月前半が暑季となります。私が滞在した10月は雨季の終盤で、暑さは残るものの想像していた程



チャオプラヤ川

## 国際学会に参加して

---

ではありませんでした。今回は、前日に入国し、3泊の日程でした。トゥクトゥクやタクシー電車を乗り継ぎ、チャオプラヤ川を船で渡ってワットポーに行ってきました。

ワットポーの正式名称はワット・プラ・チュートゥ・ポン・ラーチャ・ワ・ララームと名前の長さが気になりますが、1788年に建設され、タイでも最も古い寺院です。寝転がった大きなお釈迦様がいることで有名で、上品で厳かな雰囲気に包まれ、知らず知らずのうちに身も心も浄められました。



お釈迦様



ワットポーにて

また、お昼とは一変して、バンコクの夜は明るく活気があり、地上314m、78階建てとタイで一番高いマハナコンからの360°絶景パノラマビューは最高でした。



タイの夜



タイで一番高い建物（マハナコン）にて

今回、私は初めて国際学会に行き、たくさんの経験をさせていただき、色々な刺激を受けました。最後に、指導していただいた嶋先生、ならびに一緒に参加していただいた先生がた、また旅費の一部をご支援いただきました整形外科教室には本当に感謝致します。ありがとうございました。

---